

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 第4回理事会（議事録）

1. 日 時

- ・ 2018年11月5日（月）15時～18時

2. 場 所

- ・ 北海道開発技術センター 大会議室

3. 出席者

- ・ 12名－苫米地、尾関、伊東、小倉、イセンコ、天見、櫻井、守護、荒川、杉田、日下、金田（敬称略）
- ・ ※進行役：尾関副支部長

4. 議 事

（1）第2回理事会の議事録について

- ・ 第2回理事会議事録について承認を得た。

（2）第3回理事会の議事録について

- ・ 第3回理事会議事録について承認を得た。

（3）機関誌（北海道の雪氷37号）発行について

- ・ 天見理事より研究発表会での発表者のうち、北海道の雪氷への投稿がない者が1名いる件について報告された。

（4）サイエンスパークについて

- ・ 杉田理事より実施報告され、特に問題点はなかった旨報告された。

（5）地域講演会について

- ・ 旭川市の市民大学講座で行われた地域講演会について、高倉理事からの聞き取り内容を伊東理事から報告があった。
- ・ 旭川市との共催で地域講演会が行われたこと、2回目が計画されていることが報告された。
- ・ 前回理事会で示された倶知安での地域講演会は次年度開催の可能性が高いと報告された。
- ・ 旭川での開催について、雪氷学会理事会や会員への報告、広報が十分でなかった面が指摘され、2回目の開催の際は事前の連絡と広く広報していくことが確認された。

(6) 雪氷災害調査チームの活動予定について

- ・ 荒川理事より 11 月 10 日開催の講演会について報告された。また同講演会について後日メーリングリストや支部 HP にて情報配信することを確認した。

(7) ISSW 派遣報告方法について

- ・ 荒川理事より報告があり、参加報告を「雪氷」へ投稿すること、5 月の総会・研究発表会時に発表することを確認した。

(8) 会員名簿とメーリングリストについて

- ・ 北海道支部会員向けのメーリングリストについて、現状の会員情報との整合が取れていない状況について伊東理事から報告があった。
- ・ 年度内に現在支部会員となっているがメーリングリストに登録していない会員にむけて、メーリングリストの案内を行うことを確認した。
- ・ 支部メーリングリストに登録されている方で、会員情報と整合しない方について本人確認を行うとともに、一定期間連絡の取れない方についてメーリングリストから削除する方針を確認した。

(9) 文書管理・決裁に関する申し合わせについて

- ・ 伊東理事より、文書の保存期間と保存方法について提案があった。
- ・ 基本的な方針は了承され、保存方法は電子ファイルでの保存も可とすることが承認された。
- ・ 保存期間について本部の規程集の保存期間を確認し、次回理事会で再度担当理事より提案することになった。

(10) 雪氷賞の選考について

- ・ 天見理事より、北の風花賞に黒崎さん、北の六華賞に杉山さんが選考された旨の報告があった。
- ・ 北の蛍雪賞は、理事会から秋田谷さんを推薦することで一致した。
- ・ 過去の受賞者を HP にリストアップすることが提案され、担当理事が作成することとなった。
- ・ 選考委員が自分自身に投票しないよう表彰規定に明記する必要があることを確認した。

(11) 次年度の総会・研究発表会の日程会場について

- ・ 守護理事より、日程と会場、プログラム形式について提案があった。
- ・ オムニバス形式の発表について、座長が推薦して受賞者を決めるため、座長の決める方が課題となるのでは、という意見が挙がった。
- ・ 次年度も引き続きオムニバス形式で実施することを確認した。

(12) 研究発表会の発表と機関誌への投稿に関する変更について

- ・ 櫻井理事より、査読論文への変更・北海道の雪氷への掲載の有無を聞くこと・原稿のスタイル変更の3つが提案された。
- ・ 支部での発表は敷居を低くすることが重要であり、すべてを査読論文にすることは難しいという意見が多数であった。
- ・ 研究発表会で発表することと北海道の雪氷への掲載はセットで行うことを確認した。また、投稿料の支払いは発表時に現金支払いもしくは事前振込みに変更する。
- ・ 今回の理事会意見を踏まえて、原稿のデザインも含めた全体方針について、再度担当理事で原案を作成し、次回理事会で再度議論することとなった。

(13) 次年度の支部予算について

- ・ 天見理事より、岩間理事からの聞き取り内容が報告された。
- ・ 新しい事業の提案がないため、今年度ベースで研究発表会会場費だけ変更することを確認し、原案通り了承された。

(14) 次年度の役員について

- ・ 新支部長は北海道大学低温研の石井様を推薦することを確認した。
- ・ 引き続き次年度の理事候補者について、調整を図って行くこととし次回理事会で決定する方針が確認された。

(15) その他

①広報担当より

- ・ イセンコ理事から、第2回理事会からのHP更新情報について報告があった。
- ・ 雪崩講演会と歴代雪氷賞の受賞者をHPにアップすることを確認した。

②次回理事会について

- ・ 次回理事会は4月11日木曜日15時より北海道開発技術センターで開催することとなった。

③後援依頼

- ・ ニセコで行われる国際雪・雪崩シンポジウムの後援依頼があり、承認された。

以 上